

前衆議院議員

畠山和也さんが 釧路で調査

新型コロナで釧路の観光業は大打撃 一番の応援は消費税の免除、減税！！

4月15日、前衆議院議員の畠山和也さんが急ぎよ釧路入りして、深刻な影響を受けている釧路、阿寒湖の観光協会などを訪問、実態を聞きました。

「未広は壊滅状態です」と切り出した釧路観光コンベンション協会の専務理事の山田達也さん。

◎「ホテルはすべての宴会がキャンセル。夏の予約もどんどんキャンセルが入っています。カー・ツアーの予約は4月以降は、ほぼすべてキャンセル。MOOのお土産屋も飲食店もほとんど人が来ません。クリーニング業はホテルの影響で収入は2割減になっています。」

どんな支援が必要ですか？

◎「うー、一番してほしいことは税の納付の猶予やつなぎ融資、融資の条件緩和などです。金利もぜひ下げしてほしい。大事なのは、廃業しないで済むよう補償をお願いしたいのと、従業員の生活保障です。」

◎「融資についても、借りたものは返さなければなりません。コロナが終わっても一年半ぐらいしないと、売り上げは元に戻りません。ぜひ返済の据え置き期間を延長してほしい。」



新型コロナで宿泊のキャンセルは釧路・阿寒湖で67,000件になりました。



左から山田達也釧路観光コンベンション協会専務理事、そのとなりが畠山和也前衆議院議員、村上かずしげ市議。

国の経済対策にも話が及ぶと、山田さんはすかさず、

消費税の免除、減税を

◎「消費税の減税は非常にインパクトもあるし、すべての人に行きわたるので、これほど公平なものはありません。消費税を減税すれば大型の買い物需要も生まれます。」



大手救済から中小業者の支援を

◎「今回の新型コロナはリーマンショックとは違います。あときは大手の証券会社やられた。しかし、今回、犠牲になっているのは零細な中小業者です。大手を助けるのではなく、中小業者を支援することを中心にしていきたい。」

◎「店舗の家賃補助など固定費の支援を考えていただけると、多くの業者が助かります。」